

2023年11月20日

BYD Auto Japan 株式会社

BYD の EV がクリスマスイルミネーションをライトアップ BYD Auto Japan が「六本木ヒルズ クリスマスマーケット 2023」に初協賛 期間限定のポップアップカフェ「BYD e-LLUMINATION CAFE」もオープン

BYD の日本法人である BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、以下 BYD Auto Japan）は、2023年11月25日（土）から六本木ヒルズで開催されるクリスマスマーケット 2023 にメインスポンサーとして初協賛いたします。



会期中は、電気自動車ブランドである BYD が、クリスマスにはかかせないイルミネーションのように電気を使った e モビリティで世の中を明るくしたいという思いから、「HAPPY BYD e-LLUMINATION（ハッピービーワイディーイルミネーション）」をコンセプトに、屋外広告や車両展示に加え、V2L 機能^{※1}を使用したイルミネーション装飾などを展開してまいります。また、近接するヒルズカフェ/スペースにて期間限定の「BYD e-LLUMINATION CAFE（ビーワイディーイルミネーションカフェ）」も展開し、今回のイベントのために開発した BYD オリジナルメニューもお楽しみいただけます。

展示する車両は、発売中のミドルサイズ SUV「BYD ATTO 3（読み：ビーワイディーアットスリー）」、コンパクト EV「BYD DOLPHIN（読み：ビーワイディードルフィン）」に加え、2024 年春頃の日本導入が決定しているハイエンドセダン「BYD SEAL（読み：ビーワイディーシール）」の 3 車種を予定しています。

会場^{※2}では、BYD からのクリスマスプレゼントとして、アンケートに回答いただくことで BYD オリジナルステッカー、または BYD オリジナルメニューの『BYD ドルフィンラテ』を無料でプレゼントいたします^{※3}。さらに、アンケートに回答いただいた方を対象に、抽選で 5 名様に BYD 車両を 1 週間モニター利用いただける「e モビリティフレンズプログラム」への参加権もプレゼントいたします。

国内でも有数の老舗クリスマスマーケットとして知られる六本木ヒルズのクリスマスマーケットは今年で開催 17 年目を迎えます。この協賛を通じ、多くの方に BYD ブランドに対して親しみを感じていただき、BYD の e モビリティを知るきっかけが生まれることを期待しています。

（※1）V2L とは「Vehicle to Load」の略称で、EV や PHEV から家電機器などに給電を行う機能のこと。

（※2）11月28日（火）～12月10日（日）はヒルズカフェ/スペース（BYD e-LLUMINATION CAFE）

12月11日（月）～12月25日（月）は大屋根プラザ プロモーションスペースでの実施となります。（いずれも 11:00～18:00）

(※3) ドリンクのプレゼントはカフェ展開期間（11月28日（火）～12月10日（日））のみとなります。また、ドリンク、ステッカーともに引き換えは数に限りがございますので、期間中でもなくなり次第終了となります。

■「六本木ヒルズ クリスマスマーケット 2023」概要

開催期間：11月25日（土）～12月25日（月）11:00～21:00

開催場所：六本木ヒルズ 大屋根プラザ

公式サイト：<https://www.roppongi-hills.com/sp/christmas/2023/illumination-event/market.html>

【屋外広告展開】

期間：2023年11月25日（土）～12月25日（月） 終日

場所：六本木ヒルズ 大屋根プラザ

【BYD e-LLUMINATION CAFE】

期間：2023年11月28日（火）～12月10日（日） 11:00～23:00

場所：六本木ヒルズ ヒルズ カフェ/スペース（ヒルサイド2F）

※店内外に BYD ATTO 3、BYD DOLPHIN、BYD SEAL を展示します

※車両説明、アンケートキャンペーンは11:00～18:00の実施

【クリスマスマーケット車両展示】

期間：2023年12月11日（月）～12月25日（月） 11:00～21:00

場所：六本木ヒルズ 大屋根プラザ プロモーションスペース

※プロモーションスペースでの展示は BYD SEAL のみとなります。

※車両説明、アンケートキャンペーンは11:00～18:00の実施

■クリスマスにぴったりなパフェやドリンクが楽しめる「BYD e-LLUMINATION CAFE」をオープン

11月28日（火）～12月10日（日）の間、大屋根プラザに近接するヒルズカフェ/スペースにて「BYD e-LLUMINATION CAFE」と題し、期間限定のポップアップカフェを展開いたします。カフェ前にはクリスマスデコレーションを施した BYD ATTO 3 と BYD SEAL の車両を展示。カフェ内には9月に発売開始したコンパクトEVの決定版 BYD DOLPHIN も展示いたします。また、『BYD イルミネーション ビーフサンドウィッチ』や『BYD ブッシュ・ドルフィン・ノエル』など、今回のイベント期間中限定でお楽しみいただける、BYD オリジナルメニューもご提供します。また、会場でアンケートに回答いただいた方にはオリジナルメニューの『BYD ドルフィンラテ』を無料でお楽しみいただけます。※3



BYD オリジナルメニュー：

- ◆ BYD イルミネーション ビーフサンドウィッチ 1,300 円（税込）
- ◆ BYD イルミネーション パフェ 1,200 円（税込）
- ◆ BYD ブッシュ・ドルフィン・ノエル 1,300 円（税込）
- ◆ BYD ドルフィン ラテ 700 円（税込）

■アンケートでBYDの車両が1週間乗り放題に！

「eモビリティフレンズプログラム」を抽選で5名様にプレゼント

会場^{※2}でアンケートにお答えいただくと、BYD からのクリスマスプレゼントとして、BYD オリジナルステッカー、またはBYD オリジナルメニューの『BYD ドルフィンラテ』を無料でプレゼントいたします^{※3}。

また、抽選で5名様に、BYD 車両を1週間モニター利用いただける「eモビリティフレンズプログラム」参加権をプレゼントいたします。



BYD オリジナルステッカー

注意事項：

- ◆ ご応募いただいた方の中から、厳正な抽選の上、当選者を決定いたします。
 - ◆ 貸し出し車両はなるべくご意向に沿う形でご用意いたしますが、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。
 - ◆ 当選されたお客様にはアンケート時にご記入頂いたメールアドレス宛にメールにて当選のご連絡させていただきます。落選の場合のご連絡は致しません。
 - ◆ 当選のご連絡は1月末頃を予定しています。都合により当選のご連絡が遅れる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- その他、詳細な注意事項は会場にてアンケートご記入時にご説明いたします。

■展示車両概要

・ BYD の最新技術を結集したハイエンドセダン「BYD SEAL」

「BYD SEAL」は、「BYD DOLPHIN」と同じく海からのインスピレーションを得ており、スポーティーかつエレガントなデザインを特徴としたEVセダンです。BYD が2022年5月に発表し、2024年春に日本での発売が予定されているモデルで、その航続距離は555km（欧州WLTP値^{※4}）に達します。ブレードバッテリーを直接車体に設置し構造体としての役割をもたせることで、安全性、安定性を向上させるCTB(Cell to Body)技術など、BYDの最先端技術が結集された「BYD SEAL」が、EVの新しい選択肢となることを期待しています。



▶ 「BYD SEAL」製品ページ：<https://byd.co.jp/e-life/cars/seal/>

(※4) 自社による算出値

・ 最新テクノロジーを備えたスポーティーで躍動感あふれるミドルサイズSUV「BYD ATTO 3」

2023年1月に日本での発売が開始となった、スポーティーで躍動感あふれるデザインが特徴の「BYD ATTO 3」は、Euro NCAP^(※5)の安全性評価で最高評価の5つ星を獲得するなど、高い安全性が裏付けられたBYDの世界戦略EVです。BYDが独自開発した「ブレードバッテリー」^(※6)を搭載したEV専用のプラットフォーム「e-Platform 3.0」を採用し、470kmの航続距離（WLTC値^{※7}）と高い安全性、フラットな床面によって広い車内空間と440Lの荷室容量を実現しています。



▶ 「BYD ATTO 3」製品ページ：<https://byd.co.jp/e-life/cars/atto3/>

(※5) Euro NCAP は、ヨーロッパで実施されている自動車安全性評価テスト。

(※6)「ブレードバッテリー」は、BYD が 2021 年に発表した最新型のリン酸鉄リチウムイオン電池で、高い安全性、優れた航続性能、強度、長寿命を特徴にしています。

(※7) WLTC 値 国土交通省審査値。一充電走行距離は定められた試験条件のもとでの値。お客様の使用環境や運転方法に応じて異なります。

• **さまざまなライフスタイルにマッチするコンパクト EV の決定版「BYD DOLPHIN」**

2021 年 8 月に中国で販売開始して以降、グローバルで約 53 万台を販売

し、日本でも 2023 年 9 月より発売を開始した「BYD DOLPHIN」は、日本市場向けに機械式駐車場のサイズ制限をクリアできるよう全高を

1,550mm に調整したコンパクト EV で、一充電あたりの航続距離が

400km^(※8) の「BYD DOLPHIN」と、航続距離が 476km^(※8) の「BYD

DOLPHIN Long Range」の 2 つのグレードをラインナップ。街乗りから

遠距離移動まで、お客様のライフスタイルに合わせた選択が可能です。さらに、車内に生命体を取り残さ

れていることを検知した際にオーナーや周囲の人々に知らせる「幼児置き去り検知システム」をはじめ、

充実した安心・安全を支える装備や機能を標準搭載しています。

▶ 「BYD DOLPHIN」製品ページ：<https://byd.co.jp/e-life/cars/dolphin/>

(※8) 自社による実測値 WLTC モード（自社調べ）一充電走行距離は定められた試験条件のもとでの値。お客様の使用環境や運転方法に応じて異なります。



【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディー・ジャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本における BYD の乗用車販売サービス専門会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社（英名：BYD Auto Japan Inc.）
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町 1 番地 7 横浜ダイヤビルディング 19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD は、1995 年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの 4 つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーターやコントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては、世界 70 超の国と地域、400 超の都市に電気自動車を展開し、中国国内では 9 年連続で NEV 販売台数第 1 位^(※9) となりました。さらに 2022 年以降、電気自動車販売台数世界 No.1^(※10) となりました。

(※9) 出典「Global EV Outlook 2020」

(※10)：電気自動車は EV/PHEV/FCV の総称で 2022 年 1 月～2023 年 9 月期の販売台数 出典：マークライنز(株)

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2023 年 11 月 20 日（月）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

以上

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>